

平成26年度農業高校助成事業

事業主体名 伊佐農林高等学校

1 目的

優良農家や農業関係機関，農業大学校の視察，グリーンツーリズムに関する学習・体験活動により，農業に対する興味・関心を持たせ，将来の農業担い手または農林業関係従事者の育成に努める。

2 実施状況

(1) 農林業励ましの会の実施

本校では，伊佐市長を会長とし，農林業後継者育成を目的とした育成推進協議会が組織されており，毎年7月に協議会を実施している。2月には，農林技術科3年で農林業関係に就職する生徒また4年制大学農学部や農業大学校に進学する生徒を激励する会を実施している。今年度は，林業関係の国家公務員（九州森林管理局）をはじめ，農林業関係の就職4人，農業大学校への進学が4人，合計8人がこの会に参加した。



(2) 農林業体験の実施

農林技術科1年は，2年の専攻学習が始まる3月に先進農家の見学や林業関係の施設などの見学を実施している。今年度は，グリーンツーリズムの授業で講師を依頼したNPOエコリンクアソシエーション事務局で紹介いただき，森林馬事公苑での軽石プランタ，カズラを材料にしたかご作りを体験した。はじめての体験に生徒たちは，苦勞しながらも自分なりの作品作りに熱心に取り組んでいた。また，午後からは，加世田のピーマン施設栽培している農家を見学した。伊佐では見られないピーマン栽培に生徒は，興味深く見学していた。



3 今後の課題，取り組み

農林技術科では，農業と林業に関する学習内容を取り入れ，2年生から専門性を高めるために専攻学習を行っている。生徒は，地域はもとより，普段は見慣れない先進農家の実態や林業関係施設を研修する機会を知るきっかけとして，こうした行事を継続し，3年後の進路実現に大いに役立ててもらいたい。

